

第二九四回俳都松山俳句ポスト

第二九四回開函

「櫟」副主宰

櫛部

天思

選

特選三句

中学生の子規と出会ひぬ春の坂

愛媛県松山市

渡部

秀美

リフトもて桜祭に運ばるる

大阪府箕面市

高橋

無垢

瀬戸内の海のたひらに風光る

福岡県北九州市

永松

正博

入選二十句

(市外)

影追うて影に追はれて遍路かな

愛知県清須市 和田 始子

水攻めの水とは知らで残る鴨

埼玉県行田市 鈴木 スイ子

夏空を押し上げて咲く牡丹かな

島根県出雲市 福間 邦衣

音たてて去り行く電車梅雨の蝶

愛媛県大洲市 板倉 肱泉

子規句碑に迎へられたる伊予の春

京都府京都市 竹内 崑代子

新樹光子規の好みしココア飲む

京都府京都市 谷口 久子

陽春の空気も乗せて三津渡し

京都府京都市 村林 正子

あんパンを買ってこれより遍路路

北海道旭川市 前田 恵

角のなき虚子筆塚やうららけし

愛知県東海市 斉藤 浩美

白菊に麴が香る蔵開き

高知県四万十市 西本 節子

轉りや句に包まるる松山城

福岡県福岡市 森田 寿美子

百円で買ふ老眼鏡啄木忌

広島県広島市 小原 三千代

万緑に搦まってるる筒井門

大阪府羽曳野市 山上 輝子

(市内)

夏の陽をにらみかえして鬼瓦

愛媛県松山市 廣藤 純三

波郷の句調べる子らに雲の峰

愛媛県松山市 北岡 典子

春光や宿の松下駄高らかに

愛媛県松山市 楠本 武

砂踏みてゆく鈴の音や遍路道

愛媛県松山市 小木曾 富美子

鳥の声満つ子規堂へ南風

愛媛県松山市 阿見 幸恵

(十五歳以下)

紺青のかすり織る音夏の空

愛媛県松山市 野中 大治

船頭に港の煙ラムネ玉

愛媛県松山市 玉井 友喜

(伊予灘ものがたり賞)

贈られし伊予灘の旅風光る

愛媛県西予市 河野 佳津子

投句総数 二、八九六句

市外 二、二二九句

市内 六六七句

投句者総数 一、七七二人

市外 一、三九五入

市内 三七七人

開函日

令和元年五月三十一日